大分類	中分類	小分類	記載内容	取組内容	担当課
5000 第5章 分野横断 的施策の 展開方向	な地域経済システ	リーン(1) 環境ビジネスの拡・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ジネスの拡大・環境配慮の主流化       的活用、温室効果ガス排出量削減を促し、         (2) 従来の大量生産・大量消費・大量廃棄型の経済システムの転換を図るとともに、       に、         (2) 地域におけるシェアリング・エコノミー等の環境に配慮したビジネス形態の促進につなげ、環境負荷の低減と経済の好循環を推進します。       (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)	府、海の京都 DMO、森の京都 DMO、お茶の京都 DMO、タイムズモビリティ株式会社、JR 西日本が連携し、観光周遊カーシェアリング事業を実施。 ②サプライチェーンCO₂排出削減支援事業	地域政策室 脱炭素社会推進課
				②中小企業脱炭素化経営モデル支援事業 京都ゼロカーボン・フレームワーク等を活用し、中小企業の脱炭素化に向けた体制を整備 ③共創型ものづくり等支援事業 産業の分業体制を支える中小企業の担い手不足、社会の諸課題や経済情勢の著しい変化に対応するため、経営 資源の共有化による企業間連携ビジネスの創出に向けて、企業間連携グループの形成から連携ビジネスの実践まで一貫支援。 ③環境配慮型企業の誘致推進 工業団地への立地時に、企業に地元市町村との環境協定締結。	産業拡興課産業立地課
		5120 (2) 気候変 動影を の適応ビジネス ービス等の 創出・促進	<ul> <li>5121</li> <li>企学公連携により、気候変動に適応するための製品やサービスを展開する適応ビジネスを育成するとともに、</li> <li> <u>府民や企業等による適応に関する取組の促進</u>を図ります。     </li> </ul>	<ul> <li>④⑤気候変動適応推進事業 府民生活に直結する気候変動による被害を未然に防止・軽減するため、「京都気候変動適応センター」において気候変動影響に関する情報収集・発信及び将来予測を実施するとともに、熱中症を予防するため、府内コンビニ等におけるポスター等の掲出及びスマートフォンアプリにおけるバナー広告の表示などを実施。</li> <li>④「産学公の森」推進事業 人口減少、脱炭素、働き方改革をはじめとする様々な社会課題の解決に寄与する新たなビジネス創出を図るため、産学公の多様な連携プロジェクトの組成から、製品等の試作・研究開発、実用化に向けた市場開拓、生産設備投資等を一貫して支援。</li> </ul>	脱炭素社会推進課産業振興課
		5130 (3) SDGs 経営・ESG 投資の促 進	6 府内中小企業によるSBT(企業版2°C目標)、RE100(再生可能エネルギー100%の事業運営)など、環境に配慮した取組やSDGsを取り込んだ経営を支援するとともに、 ⑦ 地域の持続可能性の向上や地域循環共生圏の創出に資する「ESG投資」(環境(Environment)・社会(Social)・企業統治(Governance)といった要素を考慮する投資)を促し、企業の更なる環境経営の促進を図ります。	自治体庁舎の電力再エネ 100%化に向けた、非化石調書の共同購入を実施。 ⑥⑦脱炭素社会に向けた ESG 投資研究事業	脱炭素社会推進課産業立地課

大分類	中分類	小分類	記載内容	取組内容	担当課
		5140 (4) 環境負 荷を低減し た農林水 産業の推 進	5141  8 AI等のICT(情報通信技術)やロボット技術等を活用したスマート農林水産業の取組を通じて、生産性向上を図るとともに、  9 気候変動への適応等を促進します。  10 化学肥料や化学合成農薬を使用しない有機農業等を推進するとともに、  11 畜産経営体から排出される家畜排せつ物に起因する地域の畜産環境問題の	<ul> <li>⑧京都フードテック推進事業 フードテック(スマート技術)研究開発の推進。</li> <li>⑨⑩⑫環境保全型農業直接支払交付金 化学肥料と化学合成農薬の5割削減に加え地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を行う農業者を支援。</li> </ul>	流通・ブランド戦略課 農産課
		<u>E</u>	<ul> <li>解消、</li> <li>農業分野から排出されるプラスチック類の資源循環等を推進し、環境保全や生態系との調和等に配慮した環境にやさしい農林水産業を推進します。</li> <li>学校給食での地元食材の活用や「ウッドマイレージCO<sub>2</sub>京都の木認証」の普及拡大等を通じて、農林水産物や木材等の地産地消を促進し、運輸エネルギーの低減等を図ります。</li> </ul>	⑩みどりの食料システム戦略推進総合対策(推進体制整備) 国際水準(有機JASと同等レベル)の有機農業に取り組もうとする農業者の支援と指導・助言できる人材(有機農業指導)の育成。	畜産課
				①畜産振興総合対策事業 家畜排せつ物の適正な管理指導を継続するとともに、一層良好・良質な堆肥生産を指導し、土づくりや稲WCSなど 自給飼料の生産を推進し耕畜連携を進めるなど、地域における循環型農業を構築。 ③「たんとおあがり 京都府産」施設認定 要件を満たす京都府産農産物利用施設を「たんとおあがり 京都府産」施設として認定し、地元産農産物の利用を推進。	流通・ブランド戦略課
				<ul> <li>③ひろがる京の木整備事業 府内産木材を使用した民間建築物の木造化や木質化の支援及び多くの府民が利用する住宅以外の民間施設等へ の府内産木材を利用した木製品の導入や開発を支援。</li> <li>③学校給食への地元食材の活用 「だしで味わう和食の日」の取組や食育の日及び学校給食週間などにおける地場産物を活用した郷土料理等の取 組を推奨しており、各市町等で学校給食への地元食材の活用にも取り組んでいる。</li> </ul>	林業振興課 保健体育課
	和のとれ た強くしな やかな社	5210 (1) 京都府 の地応じ 気適応 気 変策の 推進	5211  ① 気候変動の影響は多岐にわたり、かつ、地域の自然状況や社会特性によって 異なることから、京都府各地域の特性に応じた適応策の展開が必要です。京 都市や大学等研究機関とともに、地域気候変動適応センター機能を整備し、気 候変動影響に係る情報収集及び調査・研究により科学的知見の集積を図り、 防災、健康、自然生態系、農林水産業等の各分野の取組に活用します。		脱炭素社会推進課
		5220 (2) グリー ンインフラ を活用した 災害 域社 会の形成	<ul> <li>5221</li> <li>自然環境が有する多様な生態系サービス(生物の生息・生育の場の提供、良好な景観形成、気温上昇の抑制、土砂流出防止等)を積極的に活用する「グリーンインフラ」の取組を推進し、地域における防災・減災や地域振興、生活環境の質の向上に貢献し、持続可能で魅力ある地域づくりを進めます。</li> <li>また、生物多様性の保全、地球温暖化防止等の森林の有する多面的機能を持続的に発揮させていくため、森林の整備・保全に係る取組を推進し、適切に管理され循環利用される森林を拡大します。</li> </ul>	保安林等において、森林の有する多面的機能を最大限に発揮させるための施設整備や森林整備を実施。 ③森林整備事業 間伐等の森林整備の実施。 ③循環型林業未来創造事業	森の保全推進課 林業振興課 中丹広域振興局

大分類	中分類	小分類	記載内容	取組内容	担当課
		ルギーシ ステムの構 築 5240 (4) 災害時	<ul> <li>5231</li> <li>他域ごとに自立した分散型エネルギーシステムを構築するため、再生可能エネルギーの導入、</li> <li>水素燃料電池やガスコジェネレーションシステムの導入、</li> <li>電気自動車(EV)や蓄電池等の蓄エネルギー技術の活用、</li> <li>需要側も含むエネルギーマネジメントの高度化等を促進し、温室効果ガスの削減と同時に、災害時のエネルギー確保を推進します。</li> <li>前域と同時に、災害時のエネルギー確保を推進します。</li> <li>市町村の災害廃棄物処理計画の策定を支援するとともに、</li> <li>定期的な訓練を実施することで、地域における被災対応能力の向上を図り、早期かつ円滑な災害廃棄物処理による生活基盤再建につなげます。</li> </ul>	<ul> <li>④⑥⑦事業者向け自立型再工ネ・EMS設置事業 再生可能エネルギー設備及び効率的利用設備(蓄電池・EMS等)を導入する中小事業者等を対象に計画認定及び助成を実施。</li> <li>④太陽光発電初期投資ゼロ促進事業 「O円ソーラー」を促進するため、京都市と連携したオンラインポータルサイトの運営とともに、助成を実施。</li> <li>④⑥家庭向け自立型再工名設備設置助成事業 市町村と連携し、太陽光発電設備と蓄電池の同時導入を行う個人に対して助成を実施。</li> <li>④⑤⑥スマート・エコハウス促進事業 住宅用太陽光発電設備等の設置に対する低利融資を実施。</li> <li>④地域共生型再エネ導入促進事業 屋根だけでなく、カーポートや農地への太陽光を導入する事業者に対して助成を実施。</li> <li>④⑥京都府太陽光発電等導入促進事業 企業の屋根や農地、駐車場、マンション等での太陽光発電設備の導入に対する助成を実施。</li> <li>⑥京都府総合防災訓練で、三菱自動車工業・トヨタ販売店が給電車両を展示。各市町村における防災や環境イベント等と連携して、給電車両や EV等を活用した啓発活動を実施。</li> <li>⑧市町村災害廃棄物処理計画策定支援事業 市町村における各地域の実情に応じた災害廃棄物処理計画の策定を支援。</li> </ul>	脱炭素社会推進課循環型社会推進課
地 を た 能 あ つ	i300 地域資源 を活用し	5310 (1) 交流に よる環境保 全活動と地	地域資源の利活用により地域活性化を図ります。	①阿蘇海環境改善調査事業 阿蘇海の水質環境また今後の取組の必要性を把握するため、立命館大学へ水質調査及びデータ分析を委託するとともに、阿蘇海環境づくり協働会議と連携 ②伝統的建造物活用宿泊施設等整備推進事業 登録有形文化財建造物を活用した宿泊施設等の整備検討を行うための調整及び事業計画書の作成等を実施。 ①指定希少野生生物保全回復府民協働推進事業 府の保全回復事業計画に基づき地域住民等と協働で指定希少野生生物の保全を図る事業を行う団体の活動を支援。 ①きょうと生物多様性センター事業 ①生物多様性センター事業 ①生物多様性センター事業 生物多様性センターを核とした環境学習等の開催支援。 ②京都・花灯路推進事業	地域政策室 自然環境保全課 観光室 農村振興課

大分類	中分類	小分類	記載内容	取組内容	担当課
				業・農村の持つ多面的機能の維持・発揮や、地域コミュニティの活性化を促進。 ①京のむらづくり推進事業費 中山間地域における持続可能な地域づくりを推進するため、地域共同活動の合理や、近隣集落との連携に向けた住民同士による話し合いをコーディネートする。また、複数集落連携により、農村 RMO の形成を支援することで、地域の運営体制づくりを推進。 ②中丹「食の魅力」発掘・発信事業 「京都中丹認証ジビエ」等、地域の魅力ある食材及び商品の発掘、食材を活用した商品開発や販路拡大の支援に取り組むとともに、魅力発信・PRを実施。 ①阿蘇海環境づくり協働事業(丹後の美しい海づくり事業) 丹後の美しい海づくりに向け、阿蘇海環境づくり協働会議や NPO 法人国際ボランティア学生協会と連携した取組を実	中丹広域振興局
		源を育む森	5321 ③ 京の都の文化を支えてきた森が育む豊かな自然環境を守り育てるとともに、 ④ 自然豊かな森と親しみ共に暮らす場づくりや、自然体験の充実等により森林の利活用を進めます。 ⑤ また、府民ぐるみで森林を守り育み、健全な状態で次世代に引き継いでいくため、京都モデルフォレスト運動等により、地域の特色を生かしながら里山整備や木材利用など人と森をつなぐ取組を推進します。	施。  ③京の森林文化を守り育てる支援事業 社寺の森や名木古木伝統行事資源など、京の森林文化を将来の府民に伝える保全再生する取組を支援。 ④⑤京都モデルフォレスト推進事業 府民参画・府民協働により京都の森を守り育む「京都モデルフォレスト運動」を推進。 ④⑤ふるさとの里山林保全活動推進事業 地域住民が森林保全活動推進事業 地域住民が森林保全活動を行うための里山林整備や里山学習活動を支援。 ④⑤豊かな森林継承事業 「木材需要の喚起・消費拡大」「森を学ぶ・体験する」「次世代の育成」をテーマに木育イベントや研修会等を実施。 ⑤生活・交通基盤整備事業 国定公園等の休憩施設、公衆トイレ等の施設整備等を通じて自然豊かな森と親しみ共に暮らす場を提供。	森の保全推進課
		5330 (3) スマー トシティの 推進	5331  ⑥ 再エネ設備、蓄電池、EV、燃料電池等の地域に分散するリソースをデジタル 技術で統合することによりエネルギー需給の最適化を推進するとともに、 ⑦ 次世代型の交通・社会インフラの整備を図るなど、環境に配慮しながら暮らし の利便性向上や地域の活性化を目指す「スマートシティ」の実現に取り組みま す。	⑥京都スマートシティエキスポ 2024 スマートシティに関係する企業の展示を実施。 ⑥VPP のインフラ構築に向けて民間企業と協議	文化学術研究都市推 進課 脱炭素社会推進課
	の高い持	荷低減と暮 らしの質の	<ul> <li>5411</li> <li>① 在宅勤務の増加による家庭でのエネルギー消費量の増加が見込まれることを踏まえ、エネルギー効率が低い古い家電等の機器から、高効率機器への買換えを促進し、省エネルギーを推進すると同時に、ランニングコストの低減や快適性向上を図ります。</li> <li>② また、インターネット販売等の利用拡大による宅配便増加が見込まれるため、オープン型宅配ボックスの効果的な活用、職場における受取など受取方法の更なる多様化を促進し、宅配便の再配達の削減に取り組み、再配達に伴うCO</li> </ul>	①家庭脱炭素化促進事業 省エネ性能の高いエアコン又は冷蔵庫を購入した方に最大 20,000 円相当のポイント又は府内産品を還元する「京都 省エネ家電購入キャンペーン」を実施。 ①省エネマイスター制度 一定規模以上の家電販売事業者に、省エネマイスターの選任・届け出を義務付け、エネルギー性能の高い電気機器 等の選択を促進するため、講習会を実施。 ②夏休み CO2 ゼロチャレンジ等を通じた宅配便の再配達削減に係る啓発。	脱炭素社会推進課
			2排出削減とあわせ、物流分野の働き方改革にも資する取組を促進します。  ③ 公共交通の利用促進とともに、  ④ シェアサイクルの活用・普及等自転車の活用に向けた取組を推進し、移動に伴うCO2排出削減とあわせて、健康増進や混雑緩和等に貢献する取組を推進します。	③きょうとエコサマー事業(モビリティ・マネジメント事業) 環境や公共交通について児童が家族と話し合うきっかけづくりの取組として、小学校の夏休み期間に対象の路線バ	交通政策課 道路管理課

大分類	中分類	小分類	記載内容	取組内容	担当課
		5420 (2) 低炭素 で健康に やさいの ない るい ない るい ない るい るい るい るい るい るい るい るい るい るい るい	<ul> <li>5421</li> <li>(5) 住まい等における創エネ・省エネ・蓄エネを総合的に推進し、</li> <li>(6) ネット・ゼロ・エネルギー・ビル(ZEB)やネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)の普及を促し、温室効果ガスの削減とあわせ、住環境の快適性向上や災害時のエネルギー確保等を促進します。</li> </ul>	⑤建築物・事業者への再工ネ導入促進制度の強化(R2.12 改正:京都府再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例) ⑤京都府太陽光発電等導入促進事業[再掲] ⑤太陽光発電初期投資ゼロ促進事業[再掲] ⑤家庭向け自立型再エネ設備設置助成事業[再掲] ⑤⑥在宅脱炭素化促進事業 [再掲] ⑤⑥住宅脱炭素化促進事業  ZEH 住宅を新築、購入した府民に補助金を交付。再エネコンシェルジュによる施工や府内産木材を利用した場合、さらに上乗せ。 ⑥建築物脱炭素化推進事業 京都府、市町村、社会福祉法人、中小企業などに、建築物の省エネ化(ZEB 化)について、ZEB アドバイザーを通じて、設計方針の検討や設備選定、資金調達などに関する助言を実施。 ⑤京都府住宅改良資金融資制度(21世紀住宅リフォーム資金融資) 住宅の耐震化、バリアフリー化、断熱構造化等の改修工事について銀行と連携し低利融資。	脱炭素社会推進課 住宅課
		5430 (3) エシカ ル消費の 推進	<ul> <li>「もったいない」や「しまつ」の精神文化やエシカル消費の理念の普及を図り、</li> <li>環境への負荷の少ない物品やサービス(環境配慮商品)の優先購入を促進します。</li> <li>また、環境配慮企業からの物品等優先調達により、環境保全活動を促進します。</li> </ul>	7 ⑧京と地球の共生府民会議 環境、行政、事業者団体等 46 団体で構成。「京都環境フェスティバル」や「環境連続セミナー」等で府民への啓発活動を実施。 ⑧ ⑨環境配慮契約 「国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律」第 11 条の規定に基づき、「京都府電力の調達に係る環境配慮方針」を策定し、環境評価に係る基準値を定め、電力調達を実施。 ⑨環境に係る各種認証を受けた事業者からの申請により環境配慮企業として登録。 ⑨登録企業が3者以上ある品目の少額案件(予定価格が5~50万円未満)について、環境配慮企業で見積もり合わせを実施 ⑦消費者教育推進事業 消費者市民社会を推進するため、エシカル消費の普及・啓発活動を実施。	脱炭素社会推進課入札課消費生活安全センター
	な社会づ	5510 (1) 次代を担う子への環境教育	<ul> <li>都市公園や自然公園等身近な自然もフィールドとして活用しながら、丹後海と星の見える丘公園等の環境学習施設と連携し、子どもたちの体験意欲・知的好奇心を満足させる体験型の環境学習プログラムを積極的に提供することで、子どもたちが自然や生物多様性を大切にしたいと思う気持ちを育むとともに、</li> <li>地域の自然や風土、歴史、文化への理解を促し、地域への愛着を育んでいきます。</li> <li>脱炭素な未来を想像し、自身のとるべき行動について考え、また、その内容を家族や身近な人と話し合うこと等を促す啓発冊子等を提供し、環境問題を自分ごととして捉え行動する力の養成に努めます。</li> <li>学校において、家庭、地域社会、関係機関との連携を図り、組織的・計画的な環境教育を充実させ、家庭・地域ぐるみの取組により、学びと啓発を推進します。</li> <li>府内各地で活動する「緑の少年団」と「京都モデルフォレスト運動」の連携を深め、それぞれの活動を一層強化するとともに、</li> <li>都市農業の機能を生かした体験農園や農山漁村体験等の体験型プログラム等の取組を行い、子どもたちが森林や自然を大切にしたいと思う気持ちを育み、農林水産業への興味・関心を持ち続けられるような体験型のプログラムを</li> </ul>	・全世界の個々人の環境に関する意識の啓発、地球に関する科学的理解の増進、理数教育においてより高い水準へ到達するための手助けとなることを目的として、各府立高校において環境教育や環境保全活動を推進。 ・地域の動植物の生態調査実施や環境に関する地域行事やワークショップへ参加を通し、地域への理解を促進。  ①体験の機会の場認定事業(環境教育) 民間団体等が行う環境保全活動や環境教育の場を「体験の機会の場」として認定。  ①④次世代環境担い手づくり推進事業 中学校の総合的な学習の時間等で活用するため、「環境教育用コンテンツ」を作成。  ③④夏休み CO₂ゼロチャレンジ! 小学生向けに、家族ぐるみで脱炭素社会について考え、チャレンジする取組を実施。  ④高校生による気候変動学習プログラム 気候変動分野の専門家による講義、ピッチセッションや 殿堂入り者とのトークセッション等を実施。  ④京都環境フェスティバル 環境問題に対する府民の理解を深め、環境保全の意識の高揚や環境行動の実践につなげることを目的に、環境について楽しみながら学び考えることができる参加・体験型のイベント「京都環境フェスティバル 2025」を対面形式で開催。	自然環境保全課 高校教育課 脱炭素社会推進課 森の保全推進課
			の、 展外が産業への 興味・ 関心を行う続けられるような体験室の プログラムを 充実させます。	⑤⑥豊かな森林継承事業[再掲]	☆☆♥✓  小工]   上上中本

大分類	中分類	小分類	記載内容	取組内容	担当課
				①③④SDGs体験型環境学習等推進事業 学識経験者、非営利組織、民間企業、学校、行政機関で構成する「京都丹波スマート環境教育推進プラットホーム」で 環境教育プログラムを検討し、「SDGs体験型環境学習」及び「未来っ子環境スクール」を実施 ④ふるさと・棚田支援事業 ・次世代を担う子どもや高校生が、地域内外の人達と、農業・農村についての体験・学習や、水路・農道などの農業用 施設の保全活動、地域特産品の試作などを通じて、ふるさとの農山村に誇りと愛着を高め、地域との連携を図る取 組を実施。	農村振興課
		5520 (2) 地域社会における学びと啓発	<ul> <li>気候変動対策、循環型社会の形成、生物多様性の保全をはじめとする今日私たちが直面している環境課題に対し、自発的に取り組める人材を育成するため、体験やコミュニケーションを通じた学びの場を提供していきます。</li> <li>大学の出前授業や企業による環境講座など、関係者と連携し、様々なフィールドにおいて環境学習の機会を充実させます。</li> <li>地域でのゴミ拾い活動や希少種の保全活動、京都モデルフォレスト運動等、環境と関わりの深い府民活動と体験型環境学習・教育の連携を深め、学習と実践の一体的展開を図り、持続可能な地域づくりを担う人材育成を行います。</li> </ul>	②京都府地球温暖化防止活動推進員 地域での温暖化防止普及啓発活動を実施。府・地球温暖化防止活動推進センターが、研修会等で活動を支援。 ②環境京都発信事業費 「KYOTO 地球環境の殿堂」表彰式、殿堂入り者へ表彰を実施。 ②京都環境文化学術フォーラム国際シンポジウム 殿堂入り者による記念講演、気候変動ピッチセッションなどを実施。 ②⑧高校生による気候変動学習プログラム[再掲] ②体験の機会の場認定事業(環境教育)[再掲] ②像WE DO KYOTO!ユースサポーター 環境問題への関心の高い若者を「WE DO KYOTO!ユースサポーター」に委嘱し、環境イベントへの参画や企業取材、環境学習ポータルサイトを活用した情報発信等を実施。 ⑧京と地球の共生府民会議)[再掲]	脱炭素社会推進課
				⑦きょうと生物多様性センター事業[再掲] ⑦生物多様性次世代育成・継承事業[再掲]	自然環境保全課
				⑦環境プラットフォーム推進事業 持続可能な社会を牽引する次代の環境人材育成に向けて、環境学習プログラムを提供。	環境管理課
				お続可能は社会と至らする次代の環境人材育成に同じて、環境学習プログラムを提供。   ⑧大学と連携した環境学習の取組   府内の小中学校と府立高校で、大学と連携し、環境学習の取組を実施。   ⑧グリーンカーテン   府立大学から提供を受けた洛いもの苗を保健所で育成し、グリーンカーテンを啓発	学校教育課 高校教育課 山城広域振興局
				<ul> <li>⑨指定希少野生生物保全回復府民協働推進事業[再掲]</li> <li>⑨クリーン・リサイクル運動 市町村や民間団体と連携し、地域でのごみ拾い活動等を促進</li> <li>⑨海岸漂着物地域対策推進事業 海岸漂着物の回収・処理及び海ごみ発生抑制に係る啓発事業を実施。</li> <li>⑨海洋ごみ等発生抑制補助金 海洋ごみの発生抑制に資する清掃用具等購入及び普及・啓発の補助を実施。</li> </ul>	自然環境保全課 循環型社会推進課
				<ul><li>⑨京都モデルフォレスト推進事業[再掲]</li><li>⑦⑧⑨SDGs体験型環境学習等推進事業[再掲]</li></ul>	森の保全推進課南丹広域振興局
		5530	5531	⑧⑨阿蘇海環境づくり協働事業(丹後の美しい海づくり事業)[再掲]	丹後広域振興局
		(3) 地域づくりのリーダー・中間	① 京都府地球温暖化防止活動推進員への登録、京都再エネコンシェルジュ認証制度により、地域で活動する専門的人材を養成するとともに、 ① 若者を環境リーダーとして養成し、その活動を支援します。	府内各地域の家電販売店や工務店の店員等を「京都再エネコンシェルジュ」に認証し、家庭の再生可能エネルギー設備導入を促進。	脱炭素社会推進課
		支援組織 等を中心と した協働取 組の推進	暖化防止活動推進センター」を中心に、地球温暖化防止活動推進員、市町村、 地球温暖化対策地域協議会等による普及啓発活動等を支援します。 オール京都で創設された「一般社団法人京都知恵産業創造の森」を通じて、エ		
			コ・エネルギー産業の振興、スマート社会の実現に向けた産学公連携のネットワークづくり等の取組を推進します。 環境団体や事業者団体、学術研究者等と共に結成した「京と地球の共生府民会議」のネットワークを活かし、幅広い環境保全活動や人づくりを推進します。 多様な主体が連携・協働する機会の充実を図るとともに、 連携・協働して行う環境保全活動等の促進を図ります。	(③事業者向け自立型再工ネ・EMS設置事業[再掲] (④(⑤)⑥京と地球の共生府民会議[再掲] (①高校生による気候変動学習プログラム[再掲] (⑤環境学習ポータルサイト 環境学習ポータルサイト「エコこと学ぼ」において環境教育等の環境に関する取組をする企業や団体の紹介や、学生の取材特集の公開、環境に関するイベントの紹介を実施。	

大分類	中分類	小分類	記載内容	取組内容	担当課
				(⑤京都環境フェスティバル[再掲] (⑥(⑤)⑥京都府地球温暖化防止活動推進員[再掲] (⑤)阿蘇海環境改善調査事業[再掲] (⑤)⑥指定希少野生生物保全回復府民協働推進事業[再掲] (⑤(⑥きょうと生物多様性センター事業[再掲]	地域政策室 自然環境保全課
				(⑤)⑥生物多様性次世代育成・継承事業[再掲] (⑥)次世代人材育成・産業創造事業(京都企業スマートイノベーション推進事業) スマート社会の実現を目指すため、新たなサービスや技術開発等のイノベーション構 築に向けた取組を支援。	産業振興課
				(⑮「産学公の森」推進事業費[再掲] 「⑯環境情報ネットワーク 管内事業者等に対し環境法令、セミナー、イベント等の情報をメールで提供。	山城広域振興局
				(B) SDGs体験型環境学習等推進事業[再掲] (B)中丹環境ネットワーク事業 中丹環境ネットワーク登録者へ環境情報の発信。	南丹広域振興局 中丹広域振興局
				<ul> <li>⑤中丹SDGs環境学習推進事業</li> <li>・綾部高校主催「由良川クリーン大作戦」の開催支援。</li> <li>・「夏休み再生可能エネルギーエ作教室」の開催。</li> <li>・「スポGOMI in ふくちやま」の開催。</li> <li>・海洋プラスチックごみのアップサイクルに関するワークショップの開催。</li> </ul>	
				⑥阿蘇海環境づくり協働事業(丹後の美しい海づくり事業)[再掲] ⑥中山間地域等直接支払事業[再掲] ⑥農と環境を守る地域協働活動支援事業[再掲]	丹後広域振興局 農村振興課
	持続可能 な脱炭素	取組等の	6111  ① 家庭や業務部門における温室効果ガスの排出量を削減するため、エネルギー使用効率が低い古い家電等の機器から高効率機器への買換えを促進する	①②③住宅脱炭素化促進事業[再掲]	脱炭素社会推進課
	社会に向けた取組の加速化	加迷16	とともに、 ② 住宅の断熱化等建築物における創エネ・省エネ・蓄エネを総合的に推進し、 ③ ネット・ゼロ・エネルギー・ビル(ZEB)やネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH) の普及を促進します。	①②③建築物脱炭素化推進事業[再掲] ②③京都府住宅改良資金融資制度(21世紀住宅リフォーム資金融資)[再掲]	住宅課
			6112④ 産業部門においては、AI・IoTやロボット技術等も活用し、生産性及びエネルギー効率を向上させるとともに、⑤ 環境配慮型経営を促進します。	⑤京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業 産業の分業体制を支える中小企業の担い手不足、社会の諸問題や経済情勢の著しい変化に対応するため、プロセスの見直しによる生産性向上と高付加価値化を両立する取組を調査分析から体制構築、実践まで一貫支援。 ⑤サプライチェーンCO。排出削減支援事業[再掲]	産業振興課 脱炭素社会推進課
				⑤ リンプイアエーン (3) (5) (日本) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	<b>加火米社会社连</b> 床
			6113  ⑥ 中小事業者に対する技術面の助言や ⑦ 省エネ機器等への設備投資等の支援、 ⑧ 大規模事業者に対する温室効果ガス排出量削減計画書制度の充実を図るとともに、	⑥京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業費[再掲] ⑦⑨京都府サプライチェーン省エネ推進事業補助金[再掲] ⑧事業者 CO₂削減対策事業[再掲] ⑨サプライチェーンCO₂排出削減支援事業[再掲]	産業振興課 脱炭素社会推進課
			9 <u>サプライチェーン全体での排出量削減に向けた取組を促進します。</u>	⑤ EMS 等評価・指導事業[再掲]	

大分類	中分類	小分類	記載内容	取組内容	担当課
			6114 ① 環境保全や生態系との調和に配慮した農林水産業を推進するとともに、 ① 農林水産物や木材等の地産地消を促進します。	①「たんとおあがり 京都府産」施設認定[再掲] ①住宅脱炭素化促進事業[再掲] ①ひろがる京の木整備事業[再掲]	流通・ブランド戦略課 脱炭素社会推進課 林業振興課
			(2) 運輸部門においては、公共交通や自転車、徒歩による移動を促進し、 (3) 自動車利用からの交通手段の転換(モーダルシフト)を図るとともに、 (4) サイクルシェア、カーシェアリング等移動手段の共有(ムーブシェア)や エコドライブ(環境にやさしい運転)の取組を推進します。	(②)けいはんなサステナブルスマートシティ事業 スマートライフサービス事業を実施。 (②きょうとエコサマー事業(モビリティ・マネジメント事業)[再掲] (②)(④)自転車活用推進事業[再掲] (⑤)エコドライブマイスター制度 一定規模以上の自動車等を管理する事業者に「エコドライブマイスター」の選任・届出を義務付け。 (⑤)「環境にやさしい配送宣言」「エコドライブ宣言」登録制度 環境にやさしい配送やエコドライブの実践を「宣言」し、自主的な取組を実施する意思のある事業所を宣言事業所として登録。	文化学術研究都市推 進課 交通政策課 道路管理課 脱炭素社会推進課
			6116 ① 電気自動車(EV)等の次世代自動車については、 <u>急速充電器・水素ステーション等の充電インフラの整備を促進する</u> とともに、 ② CO2排出削減効果とあわせて停電発生時の非常用電源としての有用性の周知を行うことを通じて、一層の普及拡大を推進します。	<ul> <li>⑩環境共生社会推進事業費(EV・PHVタウン推進事業)</li> <li>府内8基の急速充電器を運営。</li> <li>⑪災害協力協定に基づく外部給電車の派遣</li> <li>三菱自動車工業㈱等民間企業4社との EV 等を活用した災害協力協定および府内のトヨタ販売店8社との災害時における外部給電車貸与に関する協定に基づき、イベント等に外部給電車を派遣。</li> </ul>	脱炭素社会推進課
			6117  ① オープン型宅配ボックスの効果的な活用や職場における受取など宅配便の受取方法の多様化による再配達の削減や、 ② Al·loT等の先端技術の活用によって、物流システムの効率化を推進します。	(®夏休み CO2 ゼロチャレンジ等を通じた宅配便の再配達削減に係る啓発。[再掲] (®「環境にやさしい配送宣言」「エコドライブ宣言」登録制度[再掲]	脱炭素社会推進課
			を削減するとともに、地域産業を育成します。	②VPP のインフラ構築に向けて民間企業と協議[再掲] ①事業者向け自立型再エネ・EMS等設置事業[再掲] ②次世代人材育成・産業創造事業(京都企業スマートイノベーション推進事業)[再掲]	脱炭素社会推進課産業振興課
			6119 ② 府庁自らが、公共施設等への再生可能エネルギー・省エネ設備の導入や環境に配慮した電力調達等に率先して取り組むことより、CO2削減を推進します。	②環境配慮契約[再掲] ②再エネ需要拡大率先事業[再掲] ②建築物脱炭素化推進事業[再掲] ②洛西浄化センター公園内のLED化 ③浄化センター内のLED化	脱炭素社会推進課 下水道政策課
		6120 (2) 再生可 能エネル ギーの主 力電源化 に向けた取 組	② 風力・バイオマス・小水力等の多様な再生可能エネルギーの導入支援に加え、	②建築物・事業者への再工ネ導入促進制度の強化[再掲] ②京都府太陽光発電等導入促進事業[再掲] ②②事業者向け自立型再エネ・EMS等設置事業[再掲] ③家庭向け自立型再生可能エネルギー設備設置助成事業[再掲] ②スマート・エコハウス促進事業[再掲] ③地域共生型再エネ導入促進事業[再掲] ②の円ソーラー事業[再掲]	脱炭素社会推進課
			6122 ② 再生可能エネルギーの電力・熱の利用促進を図るため、需要家(府民及び府内企業)や小売電気事業者向けの施策等の取組を推進します。	②太陽光発電設備共同購入事業 太陽光導入に向けて、府民参加によるスケールメリットを活かした、共同購入事業を実施。 ②建築物・事業者への再エネ導入促進制度[再掲] ②京都府太陽光発電等導入促進事業[再掲] ②事業者向け自立型再生可能エネルギー設備及びEMS等設置助成事業[再掲]	脱炭素社会推進課

大分類	中分類	小分類	記載内容	取組内容	担当課
				②0円ソーラー事業[再掲] ②家庭向け自立型再生可能エネルギー設備設置助成事業[再掲] ②スマート・エコハウス促進事業[再掲] ②地域共生型再エネ導入促進事業[再掲]	
			6123 ② 自然災害等による太陽光パネルの飛散事故等が散見されることを踏まえ、既存の再生可能エネルギーの電源設備を長期安定的に活用することができるよう、特に、AI・IoT技術を活用した太陽光発電設備の保守点検や修繕等が長期にわたり適切に実施されるための産業基盤の確立等を推進します。	長期にわたり、安定的な発電を継続的にサポートできる体制を構築するため、太陽光発電保守点検事業者のデータ	脱炭素社会推進課
			6124 ② 水素エネルギーは、再生可能エネルギーの主力電源化を支えるエネルギー 貯蔵能力だけでなく、物流の高度化や防災・減災力強化等の効果も期待される ため、水素社会の実現に向け、水素の安全性や利便性等に対する府民の正し い理解の醸成や ③ 府内の水素需要の拡大に資する施策を推進します。	②③水素エネルギー施策推進事業 ・水素産業に係る関係者とともに、水素社会実現に向けた方針や取組内容を協議し、施策を検討。 ・水素社会の実現に向け、水素事業に関する人材育成講座及び施設見学を実施。 ・府内に水素ステーション等を導入する事業者に対し、助成を実施。	脱炭素社会推進課
		6130 (3)フロン対 策の推進	<ul> <li>6131</li> <li>③ 業務や家庭で使用されるフロン使用機器からの漏洩防止措置の徹底や</li> <li>② 機器廃棄時におけるフロン回収率の向上対策、</li> <li>③ ノンフロン型機器の利用の促進等、フロンのライフサイクル全体にわたる排出抑制に向けた取組を進めます。</li> </ul>	③②フロン適正管理専門家派遣事業 機器ユーザーにアドバイザーを派遣し、使用時や廃棄時の管理方法や留意事項を助言。 ③②事業所等への立入検査。 ③②③関係事業者向け講習会を実施。 ③冷媒用代替フロン使用状況等報告書の公表。	環境管理課
		6140 (4) 森林に よるCO₂吸 収の促進	6141 ③ 森林によるCO2吸収を促進するため、森林施業にICT化等の先端技術を活用することなどにより、適切に管理され、循環利用される森林の拡大を図ります。	<ul><li>③森林経営管理制度市町村支援事業 森林経営管理制度の円滑な運用のため、市町村への技術的支援や職員研修に加え、業務推進ツールを活用し、市町村が行う取組への支援を強化。</li><li>③循環型林業未来創造事業[再掲]</li></ul>	林業振興課中丹広域振興局
			6142 ③ 京都モデルフォレスト運動等の事業者や府民、NPO等が協働した取組により、 森林の保全・整備や木材利用等の取組を推進します。	③京都モデルフォレスト推進事業[再掲] ③ふるさとの里山林保全活動推進事業[再掲] ③豊かな森林継承事業[再掲]	森の保全推進課
	ションを目 指した2R	6210 (1) 産業廃 乗物の2R の牽引	育成等を通じ、AI・IoTを活用した技術の開発、実用化、普及を促進し、産業廃棄物の効率的な2Rを推進します。		循環型社会推進課
	優先の循 環型社会 の促進		<ul> <li>6212</li> <li>② 産業界、廃棄物処理業界、研究機関、京都府、京都市の連携による産業廃棄物3Rのワンストップサービス拠点である「一般社団法人京都府産業廃棄物3R 支援センター」において、最新の産業廃棄物処理情報の集約化機能を強化するとともに、</li> <li>③ これまで育んできた関係者間の連携を基盤に、産業廃棄物対策のプラットフォームを構築するなど新しい施策の展開を図ります。</li> </ul>	ゼロエミッションアドバイザーの派遣。 ③京都 PV パネル循環プラットフォーム 使用済太陽光パネルの循環システムの構築に向け、関係者によるプラットフォームを設置して意見交換・検討を実	循環型社会推進課

大分類	中分類	小分類	記載内容	取組内容	担当課
			6213 ④ シェアリング・エコノミーなど、2R優先の循環型社会に資するビジネスの育成 <u>を支援します。</u>	④資源循環京都モデル推進事業[再掲]	循環型社会推進課
		6220 (2) 消費者 の意識啓 発	6221  ⑤ <u>市町村や関連団体と連携し、「もったいない」の精神やエシカル消費の理念の普及を図り</u> 、 ⑥ <u>環境価値の高い商品の優先購入等の取組を進めます。</u>	⑤消費者教育の推進[再掲] ⑥環境配慮契約[再掲] ⑤⑥京と地球の共生府民会議[再掲] ⑥「京都府庁グリーン調達方針」に基づき、府の全ての機関において環境物品等の一層の購入推進。[再掲]	消費生活センター脱炭素社会推進課入札課
			6222  ⑦ 環境への負荷の少ない物品やサービス(環境配慮商品)の普及を図るため、 京都府としてグリーン調達を一層推進するとともに、 ⑧ 環境配慮企業からの物品等優先調達により、企業等の環境保全活動を促進し ます。	⑦⑧「京都府庁グリーン調達方針」に基づき、府の全ての機関において環境物品等の一層の購入推進。[再掲] ⑦⑧環境に係る各種認証を受けた事業者からの申請により環境配慮企業として登録。[再掲] ⑦⑧登録企業が3者以上ある品目の少額案件(予定価格が5~50 万円未満)について、環境配慮企業で見積もり合わせ を実施[再掲]	入札課
		6230 (3) プラス チックごみ の削減	<ul> <li>6231</li> <li>         ① 市町村と連携して、レジ袋やペットボトル等の使い捨てプラスチックの削減を推進します。         <ul> <li>(1) また、リユース容器の普及等のビジネスモデルの展開、</li> <li>(1) 代替プラスチック製品の開発・販売促進等に取り組む事業者を支援するとともに、</li> </ul> </li> <li>(1) 大規模排出事業所に対する廃プラスチック類の削減に向けた取組等を推進するなど、2Rに重点的に取り組みます。</li> </ul>	<ul> <li>⑨プラ減量!山城SDGs推進プロジェクト事業 小学生高学年及びその保護者を対象に、管内の先進的な環境保全の取組みを行う事業場で、ペットボトルのリサイク ル体験やプラスチックごみの分別体験を通じて環境を守ることについて学ぶ体験的学習事業等を開催。</li> <li>⑪⑫きょうとプラスチックごみ強化事業 代替プラスチック製品の技術開発補助事業や廃プラスチック類排出状況等報告制度等によりプラスチックごみに係る 取組を促進。</li> <li>⑨海洋ごみ等発生抑制補助金[再掲]</li> </ul>	山城広域振興局循環型社会推進課
		6240 (4) 食品ロ スの削減	6241  ③ 食品ロスは、生産、製造、販売、消費等の各段階で発生するため、関係者全体が取り組むべき課題として、関係者が相互に連携することが必要であり、食品ロス削減を促進するために、消費者の意識改革に向けた啓発や ④ 食品ロス削減に取り組む事業者に対する支援を推進します。	③④食品ロス削減事業 市町村と連携した研修会の実施、民間企業と連携したポスターや POP 等の広報媒体を通じた啓発、事業者に対する「食べ残しゼロ推進店舗」認定事業、フードドライブの取組などを実施。	循環型社会推進課
		6250 (5) 循環型 農業の推 進	6251  ① 農業分野から排出されるプラスチック類の資源循環を促進するとともに、 ② 畜産センターにおける環境負荷低減技術の開発や技術指導、 ② 家畜排せつ物処理施設等の整備を進め、生産される堆肥の利用促進を図るための取組を推進します。	⑥①畜産振興総合対策事業[再掲] ⑥①耕畜連携推進事業[再掲]	畜産課
		6260 (6) 流域ー 帯で取り組 む海岸漂 着物対策	6261 ① 市町、漁業者等と連携して海岸漂着物等の回収・処理を実施するとともに、 ① 内陸域を含めた市町村、企業等と連携し、流域が一帯となった発生抑制の取組を実施するなど、海岸漂着物対策を一層推進します。	<ul><li>⑧海岸漂着物地域対策推進事業費[再掲]</li><li>⑨クリーン・リサイクル運動[再掲]</li></ul>	循環型社会推進課
	全な暮ら しを支え る生活環	6310 (1) 府民の 安心・安全 を支える環 境モニタリ ングの実施	分かりやすく効果的に情報発信するとともに、	②②大気・水質等の環境モニタリングの実施及び結果の公表(速報値のホームページ掲載等) ①大気中の六価クロムの測定機器の整備 ②モニタリング技術向上に係る調査研究	環境管理課

大分類	中分類	小分類	記載内容	取組内容	担当課
	全な暮ら しを支え		6321 ② 事業の位置・規模等の検討を行う段階より上位の政策・計画の策定時に適切に環境配慮を組み込むための戦略的環境アセスメントの実施方策について、国の検討状況を踏まえて対応します。 ② また、環境影響評価の実施後においても、事後調査報告書により点検を行います。 ② さらに、法令の対象外である事業についても情報収集に努め、必要に応じて事業の計画・実施に環境配慮を織り込む方策を検討します。	②③環境影響評価の審査 事業者が実施する環境影響評価手続について審査し、意見を述べる等実施。 ④法令の対象外である事業についても、事業者からの相談等に応じ、環境配慮に関する助言等を実施。	環境管理課
		6330 (3) 環境リスクの高い有害化学物質等による環境影響の防止	6331 ② 環境中への有害化学物質(ダイオキシン類、重金属等)の排出削減や解体工事に伴うアスベストの飛散防止のため、関係機関と連携し、工場・事業所・建物解体現場に対し計画的に立入検査等を実施するなど、環境リスクの高い有害化学物質等の適正管理を推進します。	③工場・事業所・建物解体現場への立入検査 ⑤みんなで守るやましろ環境保全支援事業 事業者や市町村担当者を対象に、油の流出による周辺環境への影響を認識し、設備管理の再確認及び流出時にお ける適切な初動対応を学ぶための研修を開催。	環境管理課 山城広域振興局
		6340 (4) 京都特 性に候変策 の地応変策の 推進	6341 ② 気候変動の影響は多岐にわたり、かつ、地域の自然状況や社会特性によって異なることから、京都府各地域の特性に応じた適応策の展開が必要です。時間的・空間的な広がりを考慮し、既に起こり始めている気温上昇や大雨の頻度の増加等に対応するとともに、 ② 将来起こりうるリスク等について、幅広い主体への影響を想定した適応策を推進します。	②②流域治水の取組 気候変動による水災害リスクの増大に備えるため、河川改修等の対策を一層加速するとともに、流域のあらゆる関係 者が水災害対策に取り組む「流域治水」を推進。 ③桂川右岸流域下水道雨水対策事業 いろは呑龍トンネルについて、調整池、全 11 箇所中 8 箇所目の接続施設、南北の幹線管渠の一体運用のための工事が令和5年度末に完成し、供用開始。 ③②気候変動適応推進事業[再掲]	河川課 下水道政策課 脱炭素社会推進課
			6342 ② 京都市や大学等研究機関と連携して、地域気候変動適応センター機能を整備し、 ② 気候変動影響に係る情報収集及び調査・研究により科学的知見の集積を図り、 「防災、健康、自然生態系、農林水産業等の各分野の取組に活用します。	⑧ ⑨ 気候変動適応推進事業 [再掲]	脱炭素社会推進課
			6343 ③ <u>産学公連携により、気候変動に適応するための製品やサービスを展開する適</u> <u>応ビジネスを育成します。</u>	③「産学公の森」推進事業費[再掲]	産業振興課
		6350 (5) 災害に 強い ステムの 実装	<ul> <li>6351</li> <li>③ 停電時にも自立的な電力供給が可能となるよう、住宅や事業所における太陽 光発電設備や蓄電池等を組み合わせた自家消費型システム等の導入を支援 します。</li> <li>③ また、地域の分散型エネルギーリソースを活用し、周辺施設へ電力を供給する 仕組みを構築することにより、市町村及び企業等と連携しながら災害に強い地 域づくりを進めます。</li> </ul>	③家庭向け自立型再工之設備設置助成事業[再掲] ③京都府太陽光発電等導入促進事業[再掲] ③③事業者向け自立型再工之·EMS等設置事業[再掲] ②地域共生型再工之導入促進事業[再掲]	脱炭素社会推進課
			6352 ③ <u>災害時等の非常時に、再エネ設備等の電気を「地域活用電源」として活用する</u> 取組を通じて、地域に密着した長期安定的な再生可能エネルギー事業の運営を支援します。		脱炭素社会推進課

大分類	中分類	小分類	記載内容	取組内容	担当課
			6353  ④ 再生可能エネルギーを地域で効率的に活用するため、 <u>京都舞鶴港のスマート・エコ・エネルギーポート化をはじめとした地域における分散型エネルギーリソースとデジタル技術を融合したエネルギーマネジメントの高度化を目指します。</u>	③京都舞鶴港エコ・エネルギーポート化推進事業 エネルギーインフラの整備及び地域振興に向け、水素や再生可能エネルギーの利用促進等に関する調査・実証に向けた会議等を実施	脱炭素社会推進課
		6360 (6) 災害時 の廃棄物 処理体制 の強化	<ul> <li>(3) 災害廃棄物の収集・処理を適正かつ迅速に実施するため、市町村の災害廃棄物処理計画策定を支援するとともに、</li> <li>(36) 近隣府県との連携・協力、継続的な図上訓練の実施等により広域的・技術的な体制の確立を図り、平時から災害時までの廃棄物処理システムの強靭化を推進します。</li> </ul>	③災害廃棄物処理計画の策定支援事業[再掲] ③大規模災害発生時廃棄物対策近畿ブロック協議会 近畿地方環境事務所が事務局を担い、災害時の廃棄物対策に係る検討等を実施する協議会に参画。	循環型社会推進課
		6370 (7) 不法投 乗等の監 視指導の 強化等によ る未然防止	6371 ③ 廃棄物の不法投棄や土砂等による不適正な土地の埋立て等を撲滅するため、産業廃棄物不法投棄等監視指導員(警察官OB)による休日も含めた監視指導体制を強化し、早期発見・未然防止に努めるとともに、  「広域的な不法投棄に対応するため、関係府県とのネットワークを構築します。	<ul> <li>③監視指導体制の確立 不法投棄に関する一元的な通報窓口を設置しているほか、産業廃棄物の不法投棄等を防止するため、監視指導員によるパトロール等を実施。</li> <li>③隣接府県市合同による産業廃棄物積載車両に対する広域路上検問の実施。府県を超えた広域的な不法投棄の未然防止を目的とした、隣接府県市と合同による広域路上検問の実施体制を構築し、環境月間等に合わせて実施。</li> </ul>	循環型社会推進課
		6410 (1)森里川海 のつながり の回復によ る多様な生 態系の保全	6411  ① 人と生物との共存を念頭に、森里川海それぞれにおける生物の生息・生育空間のつながりや配置を回復しつつ、それぞれのエリアにおいては、原生的な生息環境の保全とともに、 ② 二次的自然の適切な維持管理を進めます。	<ul> <li>①指定希少野生生物保全回復府民協働推進事業[再掲]</li> <li>②京都府(歴史的)自然環境保全地域施設修繕事業</li> <li>①②京都丹波高原国定公園生態系維持回復事業生態系モニタリング調査等業務</li> <li>①②天然鮎きらめく京の川にぎわい再生推進事業 簡易魚道設置、河床耕耘(産卵床造成)、清掃活動、生息状況調査等。</li> </ul>	自然環境保全課水産課
		6420 (2) 人の積 極的な関与 による里 地・里山の 再生	6421  ③ 里山林や耕作放棄地の再生、 ④ 自然体験・利活用、 ⑤ 野生鳥獣の個体数管理等を通じて、里地域に積極的に関与していくことで、いにしえより受け継がれてきた自然利用の文化の再興、人と野生鳥獣が適切な住み分けにより共存できる環境の実現を目指すとともに、農山漁村の再生、魅力的な地域づくりにもつなげていきます。	③機構条件不利農地整備支援事業 市町村、農地中間管理機構、農業者等が組織する団体が、農地中間管理事業による農地集積とあわせて、営農条件 の改善のための基盤整備を行う場合、整備に関する経費について補助。 ④農と環境を守る地域協働活動支援事業[再掲] ④中山間地域等直接支払事業[再掲] ④京のむらづくり推進事業費[再掲] ⑤有害鳥獣総合対策事業 野生鳥獣による農林業等の被害を防止するため、有害鳥獣の捕獲や地域ぐるみの防除対策、生態系の保全を行うな ど、幅広い取組を総合的に推進。	経営支援・担い手育 成課 農村振興課
			6422 ⑥ 集落機能の低下に伴い、深刻化する有害鳥獣による被害を低減させるため、I CT技術を活用した効率的な捕獲や生息域把握など、総合的な対策を講じるこ とにより、野生鳥獣の適切な個体数管理につなげます。	⑥有害鳥獣総合対策事業[再掲]	農村振興課
			6423 ⑦ 府民ぐるみで森林を守り育み、健全な状態で次世代に引き継いでいくため、 <u>京</u> <u>都モデルフォレスト運動等により、地域の特色を生かしながら里山整備や木材</u> <u>利用など人と森をつなぐ取組を推進します。</u>	⑦京都モデルフォレスト推進事業[再掲] ⑦ふるさとの里山林保全活動推進事業[再掲] ⑦豊かな森林継承事業[再掲]	森の保全推進課

大分類	中分類	小分類	記載内容	取組内容	担当課
		6430 (3) 豊かな 農林水産	6431 ⑧ <u>地域資源を活用した農林水産業・農山漁村体験、農家民宿・農家レストラン・農</u> 泊の拡大、	<ul><li>⑧京のふるさと暮らし体験推進事業</li><li>府内農山漁村地域での宿泊を伴うサービス提供を促進するため、都市・農村交流に意欲ある農林漁業者等を対象</li></ul>	農村振興課
		資源の保 全・利活用	9 「食」を目的とした観光誘客等を通じて、体験型の学習や観光、都市と農村との 交流を促進し、地域の魅力向上や活性化を推進します。	に、滞在型農山漁村体験の受入に必要な施設整備を支援。  ③「食の京都 TABLE」整備支援事業  地域の観光・物流拠点として機能を強化するため、「食の京都 TABLE」等の施設における食材加工・販売設備等の整備に係る取組を支援。	流通・ブランド戦略課
			0.400	89地域外住民向け「農のあるくらし」情報発信強化及び交流促進事業 9中丹「食の魅力」発掘・発信事業[再掲]	南丹広域振興局 中丹広域振興局
			<ul> <li>6432</li> <li>⑩ 適切に管理され循環利用される森林を拡大するとともに、</li> <li>① 木質バイオマスやボイラーの燃料となる未利用材の活用促進や、</li> <li>① 「ウッドマイレージCO₂京都の木認証」の普及拡大等を通じて、木材の地産地消を推進します。</li> </ul>	<ul> <li>⑩森林経営管理制度市町村支援事業[再掲]</li> <li>⑪府内産木材生産増大支援事業</li> <li>木質バイオマスの生産に要する経費支援。</li> <li>⑫府内産木材競争力強化事業</li> <li>府内製材事業者による木材加工流通施設の整備を支援。</li> <li>⑫ひろがる京の木整備事業[再掲]</li> </ul>	林業振興課
			<ul> <li>6433</li> <li>① 閉鎖性水域の環境を保全するとともに、</li> <li>① 生物多様性・生物生産性が確保された「豊かな京都の里海」を実現し、水産業等の産業振興や地域活性化につなげます。</li> </ul>	③④上乗せ排水規制 閉鎖性海域の環境を保全するための厳しい排水基準を設定。 ③④大気・水質等の環境モニタリング及び結果の公表[再掲]	環境管理課
		6440	6441		
		<ul><li>(4) 生物多様性を未来に受け継ぐための知</li></ul>	<ul> <li>(15) 府内の生物多様性に関する情報を正確かつ継続的に把握し、データベース化するとともに、</li> <li>(16) 収集された知見を基に生物多様性の効果的な保全と利活用、自然環境学習や普及啓発を推進し、生物多様性の後世への継承に努めます。</li> </ul>	⑤⑥生物多様性情報基盤構築事業 府内に生息・生育する生物の分布状況や生息地の環境等の生物多様性に関する データベースを構築し、収集した情報を活用して保全活動等を推進。	自然環境保全課
		見の集積	6442 ① 生物多様性を実感できるような環境学習を充実するとともに、 ② 社会の生物多様性の保全に対する気運の醸成を図ります。	①⑧生物多様性次世代育成・継承事業[再掲]	自然環境保全課
		6450 (5) 外来生 物による生 態系等への 影響に対す る早期対策	6451 ① 外来生物について、積極的なモニタリングや防除により侵入、定着、拡大を防ぎ、在来の生態系への影響の抑止、暮らしの安全の確保、農林水産業や文化財への被害の軽減を図ります。	<ul><li>⑨特定外来生物対策事業</li><li>「侵入特定外来生物バスターズ」活動によるクビアカツヤカミキリの初期防除や、アルゼンチンアリ等の防除活動を実施。</li></ul>	自然環境保全課